



公開研究会のご案内



教科研究主題

創造社会を生き抜く力を育成する数学科授業の一提案

～「批判的に考察すること」の育成を目指した統計領域の実践を通して～

<研究内容について>

本研究は全体研究主題「創造社会に生きる生徒の資質・能力の育成」を受け、統計領域に着目した2年研究の1年目になります。具体的には、「批判的に考察すること」の育成を目指した実践研究です。

本研究の内容は、教師の手立てに注目しています。まず、「批判的に考察すること」を明らかにしました。そして、その一部を振り返りの観点として生徒に提示し、毎回の授業後に振り返りを行うという実践を行いました。その振り返りは Padlet に転記し、クラスメイトが見られるようにしました。次に、次時の最初には、クラスの生徒の振り返りを授業者が紹介し、前時の「批判的に考察すること」を振り返る活動を取り入れました。本研究は1年生の単元「データの活用」での実践を行いました。が、「批判的に考察すること」ができるような題材を設定し、単元末の課題レポートで育成された「批判的に考察すること」を発揮できるように計画・実践しました。

振り返り活動に重点をおきながら、教師の手立てと複数回の振り返りを繰り返す中で生徒の「批判的に考察すること」がどのように変容していくのかを報告する予定です。

展開授業 旧1年D組 統計レポート「紙コプター」(データの活用)

授業者 菅野 恵吾

本授業は全10時間の授業展開の中の、終末の3時間で実施しました。統計レポートまでの授業の題材選定や Padlet を用いた振り返り活動を通して、統計領域における「批判的に考察すること」の育成し、レポート活動の際に、生徒自らが「批判的に考察すること」を働かせることを目指しました。統計領域の授業を7時間と、統計レポートの時間を3時間の、計10時間分の授業を約1時間に編集しました。

1年生の学習内容を踏まえつつ、批判的に考察する経験ができるような展開にしてみました。是非、ご覧いただき、協議会で忌憚ないご意見をいただければと思います。



開催日時：令和7年6月26日(木) 14:30～16:30 オンライン受付時間14:15～14:30

(研究内容と実践授業の協議会をオンラインで行います)

申込期限：令和7年6月19日(木)まで

参加方法：申し込みをされた方に向けて6月20日(金)までに、授業動画ビデオの URL と研究内容が掲載された本研究の会誌、展開授業内容の学習指導案をお送りします。

また、協議会参加の Zoom ID とパスワードなどもその際にお知らせいたします。

